

【第4回 島根県地震津波防災対策検討委員会】議事要旨

日 時 : 平成 29 年 1 月 26 日 13:30~16:40

場 所 : サンラポーむらくも 2F 彩雲

出席者 : 河原委員長、汪副委員長、浅田委員、岩井委員、高橋委員、遠田委員、林委員、村上委員、森委員、横田委員

議 事 : (1)津波浸水想定・設計津波水位の検討

- ① 本委員会での検討事項とスケジュール
- ② 前回委員会意見への対応
- ③ L2 津波に対する津波浸水想定 of 検討
- ④ L1 津波に対する設計津波水位 of 検討

(2)被害想定

- ① 被害想定 of 検討内容
- ② 地震津波被害想定 of 予測手法
- ③ 想定地震 of 設定
- ④ 「島根県地震・津波防災戦略」 of 点検・見直し

■主な意見等

(1) 津波浸水想定・設計津波水位 of 検討

【①本委員会での検討事項とスケジュール】

特になし

【②前回委員会意見への対応】

○断層については、長辺・短辺ではなく、走向方向という表現を使ったほうがよい。

【③ L2 津波に対する津波浸水想定 of 検討】

○表紙には「クラス」と「レベル」という表現があるが、日本語の意味を明確にしていきたい。「レベル」は「水位」と理解して良いのか。

クラスとレベルの違いは P.1 に記載があるが、よく読まないとわからない。国交省や他県との整合性もあり変更は難しいと思うが、補足を追加してはどうか。

○マグニチュードには複数の種類があるので誤解がないように記載を統一して欲しい。

○P. 参考 5 図 3 の最大水位 of 凡例と津波伝播アニメーション of 凡例は、着色の統一や説明 of 追

加など、誤解を受けないように工夫して欲しい。
凡例の色については、全く異なる色にすればよいと考えられる。

○平面図には縮尺（スケール）を入れた方がよい。

○P. 参考 7, 8 で断層パラメータの表とイメージ図との対応関係が分かりにくい。また、すべり角は 0~360° 表記のものとマイナスの数値で表現されているものが混在しているため統一すること。

○今のアニメーションの凡例では、津波高が 1m ぐらいだと誤認される可能性がある。

○T. P. と島根県の平均海面水位は同じか。

島根県の平均海面は何 cm で、それは数年毎に見直しを行っている等、注釈を追加した方がよい。

○アニメーションに時間が表示されているが、「地震発生後経過時間」という文言を追記した方がよい。経過時間は整数で表示するとよい。また、このアニメーションは良いと思うが、一般の人には津波水位の時間波形も併記すると分かり易い。

○P. 参考 11 の計算モデルの説明では、「①津波の発生」を追加した方がよい。また、運動方程式には（運動量の保存）と追加した方がよい。

○P. 8 の津波到達時間の表に「津波の継続時間」も追加した方がよい。アニメーションとセットで見ると日本海東縁部の揺れ方がよく伝わる。

○P. 3 の図-2 に堤防が沈下している図は、施設の取り扱いの説明を追加した方がよい。

【④ L1 津波に対する設計津波水位の検討】

○P. 3~5 の表で堤防高が設計津波水位より低い海岸は強調したほうがよいのではないか。

○P. 2 の用語説明の図 2 は資料 1-2 の図 2 となるべく表現を合わせた方がよい。

○P. 参考 8 で潮位は L2 と L1 で値が違うのは何故か。また、「朔望平均満潮位」が分かりにくい。

○P. 3~5 の表で堤防高が設計津波水位より低い海岸の集計結果（海岸数）やグラフは追記した方がよいのではないか。

○L1 では遡上計算を行っていない。P. 参考 5 の計算モデルの説明から遡上計算の記述を削除す

ること。

(2) 被害想定

【①被害想定の検討内容】

- 前回（H24 県想定）の想定と今回の想定とは、基本的な思想がかなり違う。「見直す」と表現すべきか並列的なものとすべきかについては検討の余地がある。
- 被害想定 of 項目について、内容（レベル）を整理した方が良い。

【②地震津波被害想定 of 予測手法】

- 被害想定 of 項目について、津波火災も考えた方が良い。
- 急傾斜地崩壊、地すべり、崖崩れなどいろいろな用語があり、用語 of 使い方を統一すること。

【③想定地震 of 設定】

- 地震動について、前回の想定と今回の想定は、同じやり方でやっていないと考える。
- ターゲットが何かを決めてから対象遠地地震を決めた方が、防災戦略に生かせる。
- 近地地震について、隆起・沈降 of 計算結果を示すこと。被害想定に関しては、永久変位となり長期にわたって影響を及ぼす可能性がある。

【④「島根県地震・津波防災戦略」 of 点検・見直し】

- 「減災目標」に基づいた対策 of 状況について中間報告をすること。

以上